

(平成 31 年 4 月試験研究業務月報)

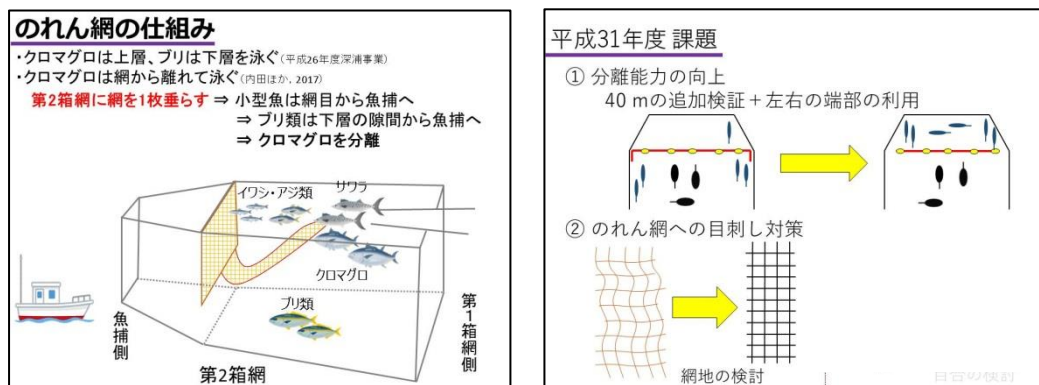
試験研究課題：定置網漁業におけるクロマグロ小型魚の漁獲抑制に対応した改良網の開発

情 報

クロマグロ漁獲抑制対策支援事業 検討会に参加

絶滅が危惧されるクロマグロ資源を回復させるため、当センターでは標記事業に参画し、定置網でのクロマグロ小型魚（魚体重30kg未満）の漁獲を抑制する技術の開発に取り組んでいます。

4月24日に東京海洋大学において実施された第1回検討会では、これまでの調査結果と平成31年度の計画について議論されました。当センターからは、クロマグロと他の魚（ブリ、マアジなど）を定置網内で分離するデバイス（のれん網）が有効であったことと、このデバイスの能力をさらにブラッシュアップするための計画について発表しました。今後、他の参画機関による新技術や知見を積極的に活用し、クロマグロの漁獲抑制技術の開発を進めます。



講演スライドより

海洋センター